

W TOKYO

2024年6月期 第1四半期決算説明資料

株式会社 W TOKYO

2023年11月14日

本決算説明のサマリー

1 FY2024/6 1Q業績概要

- 売上高および各段階利益は**前年1Q対比で増大**
- TGC 2023 A/Wにて高ランクパートナー増加による協賛金収入増を主因に**売上高が前年1Q比+11.7%**。営業利益は**+21.8%**
- 強いキャッシュフロー創出力に支えられ、引き続き**現預金残高>有利子負債残高**（ネットキャッシュ）

2 ビジネスハイライト

- TGC 2023 A/Wの開催（有観客+生配信+ディレイ配信）。**協賛・券売は非常に堅調**
- シティプロモーション・シティブランディング案件が**スポット契約・年間契約ともに増加**

3 2024年6月期業績予想と進捗

- **通期業績予想は前回発表から変更なし**
- **通期業績予想に対し順調に進捗**しており、1Q進捗は前年度実績よりもスピーディに進んでいる
- 2Q以降のTGC東京開催・地方開催は着々とプランニングが進んでいる他、シティプロモーションも展開手法が多層化
- NTTドコモ・NTT Digitalや、各地方銀行との、中長期的な成長に向けた取り組みを一層具体化すべく企画を進行

目次

1. 2024年6月期第1四半期 業績概要
2. ビジネスハイライト
3. 2024年6月期業績予想と進捗



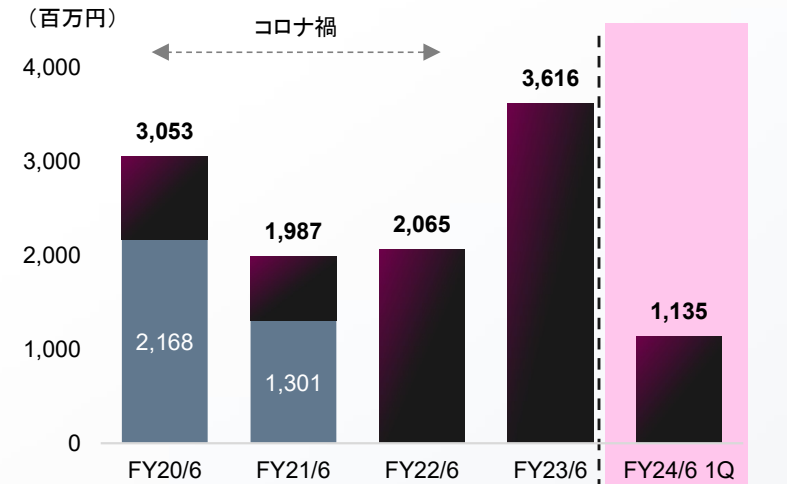
2024年6月期第1四半期 業績概要

2024年6月期第1四半期 業績概要

□ 売上高及び利益は前年1Q比で増大。営業利益は約21.8%の増

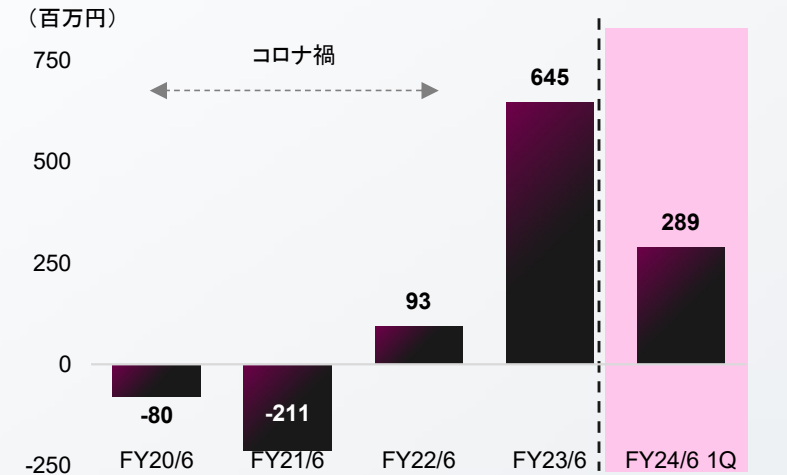
(百万円)	FY2023/6 1Q	FY2024/6 1Q	
	実績	実績	前年同Q対比
売上高	1,017	1,135	118 +11.7%
売上総利益	450	534	84 +18.7%
対売上高%	44.3%	47.1%	
営業利益	237	289	51 +21.8%
対売上高%	23.4%	25.5%	
四半期純利益	127	184	57 +44.7%
対売上高%	12.6%	16.3%	
(参考)			
調整後営業利益*	278	330	51 +18.6%
対売上高%	27.4%	29.1%	
調整後四半期純利益*	160	218	58 +36.1%
対売上高%	15.8%	19.3%	

売上高の推移



■FY21/6までは、アフィリエイト広告売上等で総額表示を採用していたため、FY22/6以降の売上高と同一会計基準での比較は、グレー色の売上高を参照ください

営業利益の推移



* のれん償却額及び商標権償却額を調整した営業利益及び四半期純利益。

事業領域別売上高の推移

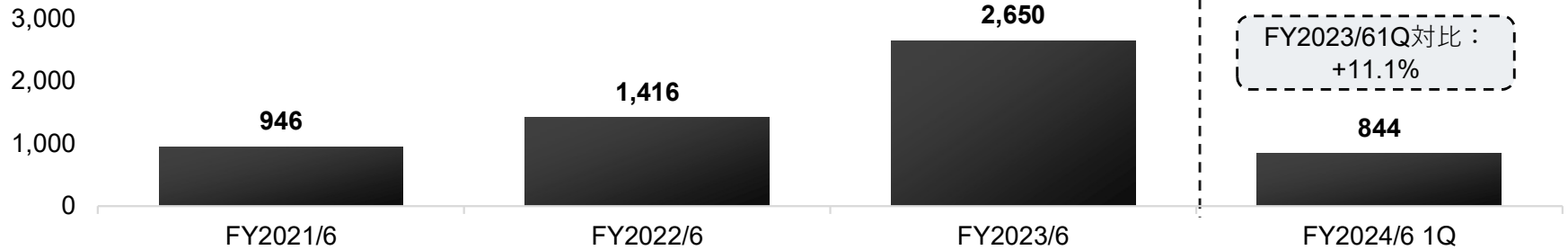
□ 構成割合ではTGC東京開催・シティプロモーションを含むTGCプロデュース領域が過半だが、コンテンツプロデュース・ブランディング領域は、対前年1Q対比16.2%と成長中

領域別売上高の推移

(百万円)

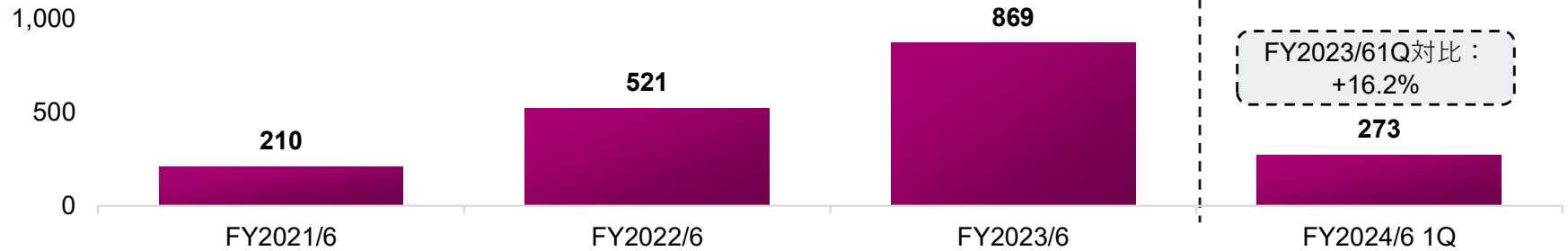
TGCプロデュース領域

TGC東京開催、TGC地方開催、シティプロモーション、バーチャル事業等発信力を強みとする領域



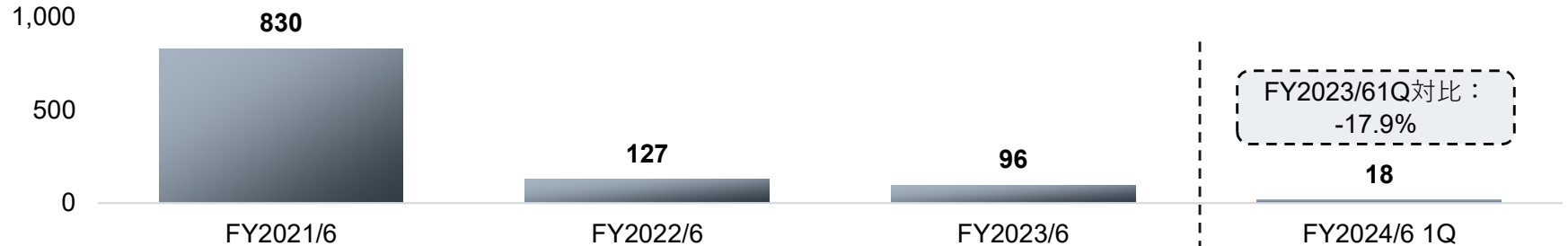
コンテンツプロデュース・ブランディング領域

TGCブランドのライセンス事業やコンテンツ企画力を活かした新たな価値創造領域



デジタル広告領域*

アフィリエイト広告、TGC公式メディア運営等の領域



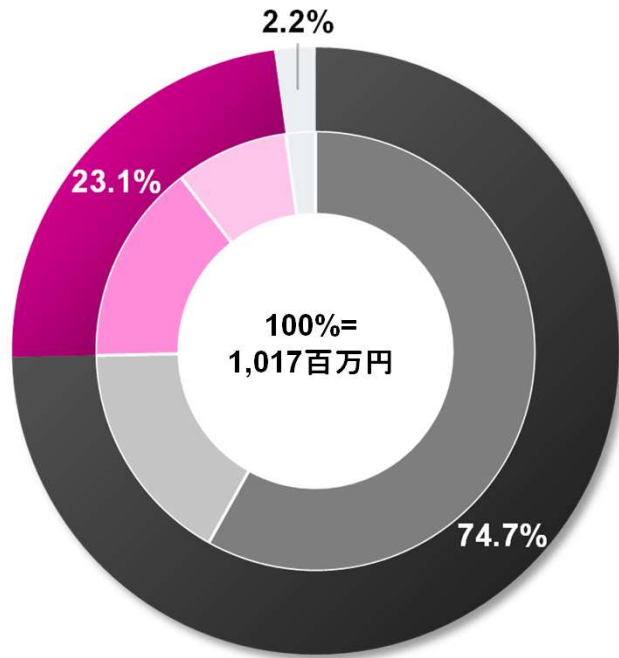
* FY2021/6は収益認識会計基準の適用前であり、アフィリエイト広告売上等で総額表示されている。

事業領域別売上構成比の変化

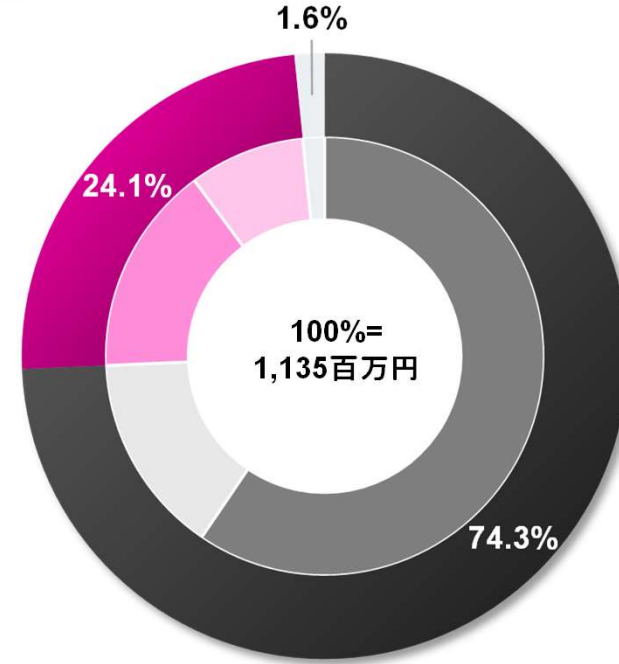
□ TGC 2023 A/Wにおいて、高ランクパートナーの増加により協賛金収入が増加したため、全体に占めるTGC東京開催のシェアが前年1Q対比やや増

事業領域別売上高の詳細ブレイクダウン

FY2023/6 1Q



FY2024/6 1Q



■ TGCプロデュース領域

■ TGC東京開催

■ 地方創生プロジェクト・
その他プロモーション*

■ コンテンツプロデュース・ブランディング領域

■ アーティストコラボレーション**

■ その他ブランド展開***

■ デジタル広告領域

* TGC地方開催（FY2024/6 1Qでは開催なし）やシティプロモーション、その他プロモーション受託等に係る売上。

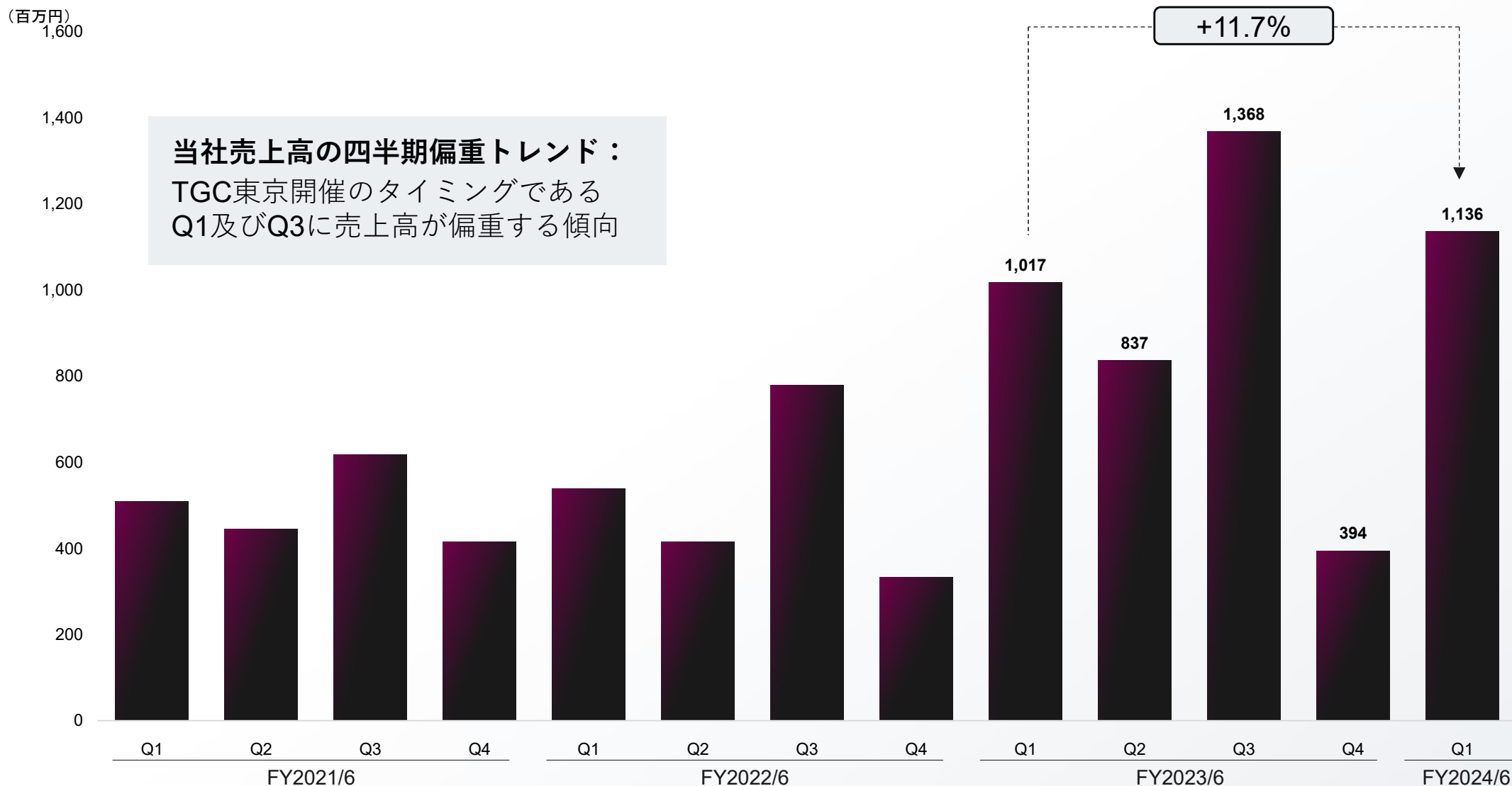
** アーティスト・タレントのキャスティングとクリエイティブ制作等を行い、クライアントのサービス・商材のブランディングを担うことによる売上。

*** TGCブランドを活用した売上（ブランドロイヤリティ受領ビジネス、TGC AUDITION、TGC SCHOOL、TGC公式ファンクラブTGC Premiumの会員収入等）。

売上高の四半期推移

□ 対前年1Q対比、11.7%の増。TGC 2023 A/Wでの協賛金収入増が主因

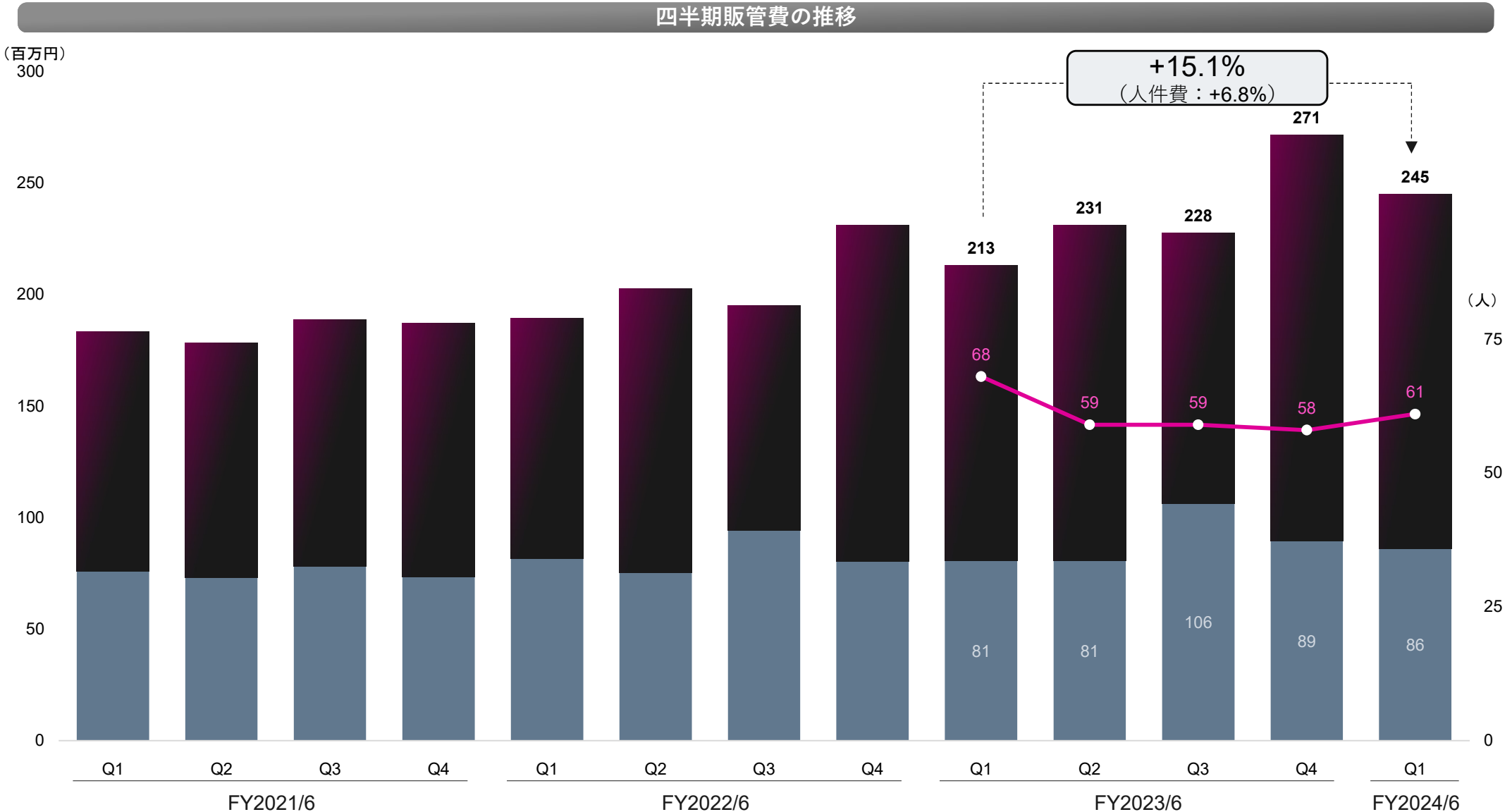
四半期売上高の推移



注 FY2021/6は収益認識会計基準の適用前であり、アフィリエイト売上等が総額表示されている。
FY2021/6、FY2022/6の四半期単位の数字は監査法人の監査対象外であり、あくまでも参考値として掲示。

販管費の四半期推移

□ 売上高の対前年1Q成長率より、販管費の増分はやや大（株主総会開催費用・証券代行費用等）



* 役員報酬、給料手当、賞与、法定福利費の合計。

** 正社員、契約社員、アルバイトの合計。

■ 人件費* (左軸)

■ その他販管費 (左軸)

○— 従業員数** (右軸)

貸借対照表の状況

□ 引き続きネットキャッシュ*。安定した利益に支えられた、成長投資余力のある堅牢なバランスシート

(百万円)	FY2023/6 4Q末時点	FY2024/6 1Q末時点	増減
流動資産合計	2,296	2,882	586
現預金	1,971	1,686	-284
固定資産合計	826	781	-45
のれん	230	212	-18
商標権	452	430	-22
資産合計	3,122	3,663	541
流動負債合計	859	1,259	400
一年内返済予定の長期借入金	146	158	12
固定負債合計	992	945	-47
長期借入金	987	943	-44
負債合計	1,852	2,204	352
純資産合計	1,270	1,458	188

ポイント

- A** 2023年6月期の法人税等の納付等により減少も
有利子負債残高を上回る
- B** 10年定額償却による減少
(参考) 償却終了時期
のれん：2026年8月
商標権：2028年6月
- C** 約定返済により減少。
コロナ融資の一部返済開始
- D** 四半期純利益の確保により
純資産は増

* 有利子負債残高より、保有現預金残高の方が大きい状態を指す。

ビジネスハイライト

ビジネスハイライト - TOKYO GIRLS COLLECTION

■ 第37回 マイナビ TOKYO GIRLS COLLECTION 2023 AUTUMN/WINTER

2023年9月2日、さいたまスーパーアリーナにて開催

総体感人数

(来場者数+配信総視聴者数)

約**486万人**

- ・ ABEMAで独占生中継
- ・ TikTokグローバル同時配信

協賛企業数

30社

- ・ 地方創生コンテンツ
(江戸川区・蒲安市・甲府市)
- ・ 万博スペシャルコラボ等

その他トピック

- ・ 来場チケットは完売
- ・ ステージ/ブース/CM枠等
協賛メニューも完売
- ・ AIモデルの導入
- ・ 古着回収・祝花のプレゼント等、
SDGs推進施策実施

ビジネスハイライト - 地方創生プロジェクト

- シティプロモーション・シティブランディング案件がスポット契約・年間契約ともに増加
- 江戸川区は2021年より3年連続の年間契約締結・甲府市とは2022年に続きTGCのステージで魅力発信

直近の取り組み

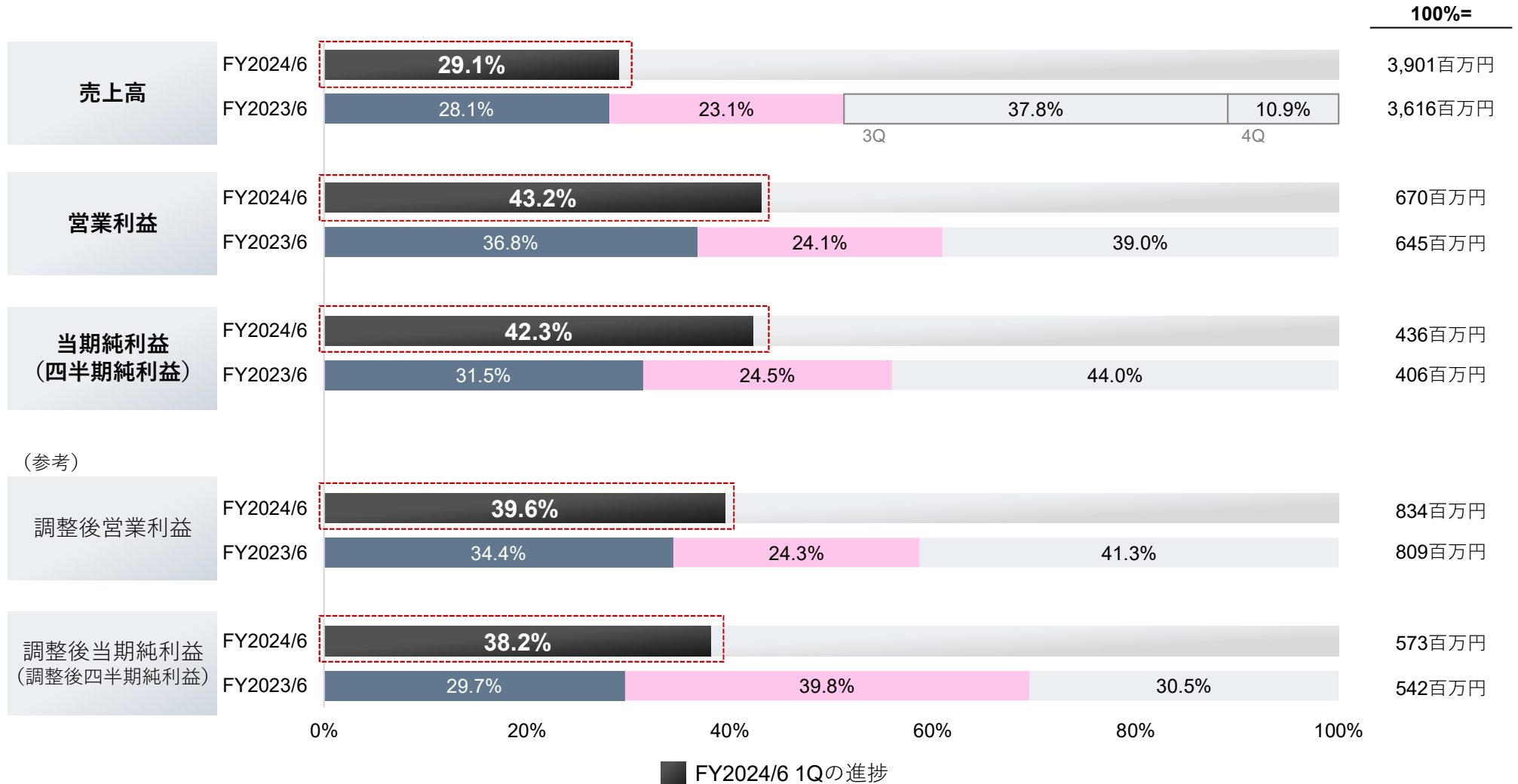
<p>江戸川区 (年間契約)</p>			 <p>ともに、生きる。 江戸川区</p> <p>TGC 23 A/W ステージ活用 (2023/9/2)</p>
<p>蒲郡市 (年間契約)</p>	<p>地方推進連携協定締結 (2023/6)</p> <p>三河木綿の産地、蒲郡市の魅力発信のため TGC等を活用した プロモーション・コラボ商品開発</p>	 <p>コラボハンカチ制作</p>	 <p>TGC 23 A/W ステージ活用 (2023/9/2)</p>
<p>甲府市 (地方創生提携契約)</p>	 <p>宝石のまち 甲府</p> <p>TGC 23 A/W ステージ活用 (2023/9/2)</p>	<p>ジュエリー産地としての認知度を高めるため TGCのステージを活用したプロモーションを2年連続実施 (前は2022年のTGC22A/W)</p>	
<p>他自治体 (スポット契約)</p>		<p>福島県 お台場冒険王2023 SUMMER SPLASH ! TOKYO GIRLS COLLECTION ～ひまわりドリームステージ～ supported by SHEIN Group (2023/7/29)</p>	 <p>花巻市 イーハトーブフェスティバル2023 (2023/8/26-27)</p> <p>花巻市から受託された 統括会社より企画制作を受注</p>

2024年6月期業績予想と進捗

2024年6月期業績予想に対しての進捗状況

- 通期業績予想は前回発表から変更なし
- 通期業績予想に対する1Qの進捗は、前年度実績よりも順調

通期業績予想に対する1Qの進捗 (下段は前期四半期進捗)



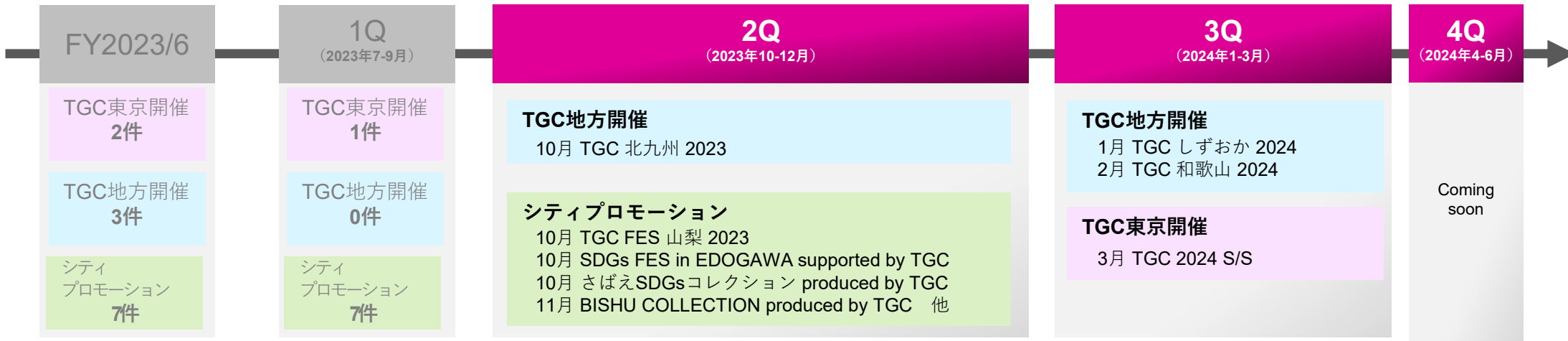
FY2023/6の四半期進捗実績： ■ 1Q ■ 2Q ■ 3Q+4Q*

* FY2023/6の第4四半期は、営業利益、四半期純利益、ともにマイナスであったため、売上高以外は3Qと4Qの合算値で示している。

2024年6月期第2四半期以降の概況

■ 事業進捗

- 2Q以降のTGC（東京開催・地方開催）については順調に準備中
- シティプロモーションの展開手法（開催場所・取組施策等）が多層化



■ 中長期的な成長を目指すため当期取り組むべき課題

- 各地方銀行と締結した地方創生の推進に関する連携協定の具体化
 - ✓ 2023年9月、静岡銀行・七十七銀行・ひろぎんホールディングス・山梨中央銀行と締結
 - ✓ 「若者」に軸を置いた、イベント以外での地方創生の新たな施策を企画中
- NTTドコモ・NTT Digitalとの業務提携に向けた合意の具体化
- 事業拡大に伴う人材投資（採用活動の積極的展開）